

防災ラジオ

MF3AR(CHB) 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見る事ができるように大切に保管してください。

本体及び付属品



準備する

1 専用 AC/DC アダプタを接続する

専用 AC/DC アダプタを受信機右側面の電源に接続し、コンセント（家庭用 AC100V）へつなぎます。

→ 電源ランプが緑色に点滅

2 乾電池を入れる

受信機背面の電池蓋を開け、付属の乾電池を挿入します。
※+/-の極性を間違えないように注意。

→ 電源ランプが緑色に点灯

【電源ランプが点灯している場合 ◎】

→ 正常な状態です。

【電源ランプが点滅している場合 ×】

→ 専用 AC/DC アダプタまたは乾電池どちらか一方でしか給電できていない状態です。専用 AC/DC アダプタが外れていないか、乾電池の +/- を間違えて挿入していないかを確認してください。

3 受信ランプを確認する

① 受信機の右側面にある「アンテナ / ケーブル切替スイッチ」をアンテナに切り替えます。

② 「ON/OFF スイッチ」を押し、選局ダイヤルで SKYWAVE FM(スカイウェブエフエム)に合わせます。

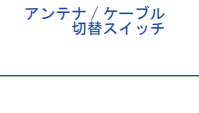
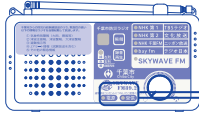
③ 受信機を移動させ、SKYWAVE FM が受信できる場所を探します。受信ランプが点灯し、SKYWAVE FM がクリアに聞こえたら正常な状態です。受信状態が良くない場合はロッドアンテナを伸ばしたり、方向を変えたりして調整してください。

【受信ランプが点灯している場合 ◎】

→ 正常な状態です。

【受信ランプが点滅している場合 ×】

→ 受信状態が良くありません。受信機設置場所やロッドアンテナの長さや方向を調整してください。調整後、受信ランプが点灯したら正常な状態です。



市販の FM アンテナなどをつなぐ場合

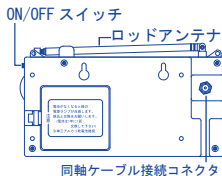
① 受信機の背面にある同軸ケーブル接続用コネクタへ同軸ケーブルをつなぎます。

② アンテナ / ケーブル切替スイッチをケーブルに切り替えます。

※ただし、テレビの同軸ケーブルで SKYWAVE FM を聞くことができる場合に限りです。

【受信ランプが点灯している場合 ◎】

→ 正常な状態です。



緊急放送を聞く

SKYWAVE FM の電波を利用して緊急放送を行います。

SKYWAVE FM 放送を聞いている場合は SKYWAVE FM 放送中に割り込み緊急放送を流します。SKYWAVE FM 放送を聞いている場合でも受信機が自動的に起動し、緊急放送が流れます。

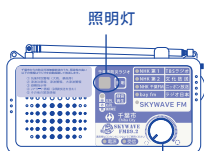
● 緊急放送を受信すると自動的に放送が流れ、自動的に放送を終えるため、操作は特に必要ありません。

※電波の悪い場所では放送を聞くことができない場合があります。受信機は必ず電波の良好な場所に置いてください。

【緊急放送】

災害時や地域住民の防災対策の情報伝達など緊急時に行う放送です。

照明灯が白色に点滅し、受信をお知らせします。
音量調整つまみの位置に関係なく最大音量で放送します。



音量調整つまみ

【通常放送】

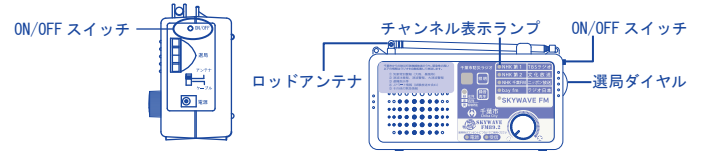
地域のお知らせや教育機関・公共施設からの情報などを伝達する放送です。

照明灯が白色に点灯し、受信をお知らせします。
音量調整つまみで音量を調整します。

※ラジオ放送受信中に緊急放送が割り込んだ場合には、緊急放送終了後に元々受信していたラジオ放送に戻ります。
※緊急放送中に ON/OFF スイッチを押すと、強制的に緊急放送が終了され、待機状態に戻ります。

ラジオ放送を聞く

あらかじめ周波数が設定されたラジオ放送を聞くことができます。



【操作方法】

- 「ON/OFF スイッチ」を押すとチャンネル表示ランプが点灯します。
- 選局ダイヤルを回して聞きたい放送にチャンネルを合わせます。チャンネル表示ランプが1番下にきてから更にダイヤルを回すと、1番上に戻ります。
- 再度「ON/OFF スイッチ」を押すとラジオ放送が停止し、チャンネル表示ランプが消灯します。

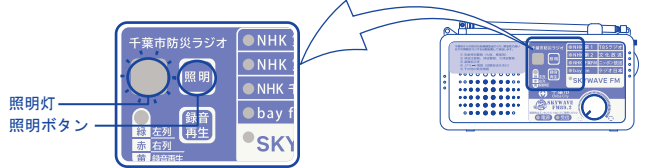
受信状態が悪いときは

- 電波の良好な場所に受信機を移動させてください。
- FMラジオの場合は、ロッドアンテナの長さや方向を調整します。
- AMラジオの場合は、本体内蔵のバーアンテナで受信しているので、本体の向きを変えて調整します。

照明機能を使う

照明ボタンを手動で操作して、非常灯として使用できます。

照明ボタンを押すと照明灯が点灯し、再度照明ボタンを押すと照明灯が消灯します。また、停電時や AC/DC アダプタが抜けるなどして乾電池動作に切り替わると、照明灯が自動的に5分間点灯します。



外部接続について

【接点出力端子】

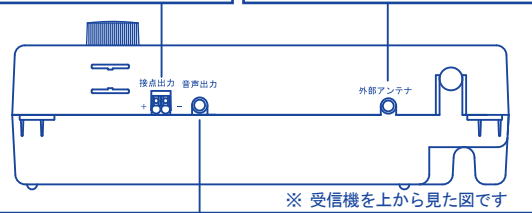
オープンコレクタ：DC50V 100mA

緊急放送受信時にほかの機器を制御します。

【外部アンテナ入力】

Φ3.5mm ミニジャック：2種

使用時はアンテナ / ケーブル切替スイッチをアンテナ側にしてください。



※ 受信機を上から見た図です

【音声出力端子】

Φ3.5mm ミニジャック：2種（モノラル出力）

イヤホンや外部スピーカーなどを接続してください。

・モノラル出力のため、ステレオ機器に接続するとL側からしか音が出ません。

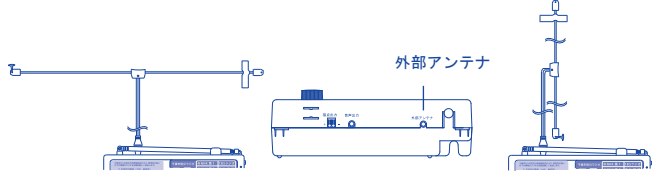
・接続すると本体内蔵のスピーカーからは音が出ません。

※緊急放送を聞き逃す恐れがありますので、使用後は必ず取り外してください。

外部アンテナを利用して聞く

ロッドアンテナを使用しても受信状態が悪い場合には受信状態を改善するために外部アンテナを接続して放送を聞くことができます。

- 受信機の横面にあるアンテナ / ケーブル切替スイッチをアンテナ側に切り替えてください。
- 外部アンテナのジャックを受信機の上面にある「外部アンテナ」部分にしっかり差し込みます。
- 受信機の横面にある「ON/OFF スイッチ」を押し、ラジオをつけます。
- 外部アンテナを広げて水平または垂直にし、SKYWAVE FM 放送の音声を確認しながら、受信状態の良好なところを探します。窓に近い位置が良好に受信できます。
- 受信状態の良好な場所が見つかったら、外部アンテナを水平または垂直に弛みがないように張り、窓際の壁や窓にテープや押しピンなどで固定します。
※固定した場所で受信機の「受信ランプ」が点灯していることを確認してください。点灯していなければ、受信状態の良いところへ移動してください。
※受信環境によっては、外部アンテナを使用しても受信状態が改善されない場合があります。予めご了承ください。

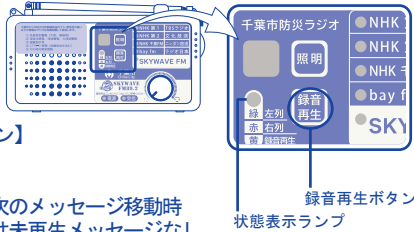


緊急放送を聞き直す

録音再生ボタン

対象となる緊急放送があった場合は自動的に受信機本体に録音され、聞き逃したり、聞き直したい場合に利用できます。既に録音されている場合は、新しい放送に自動的に更新されます。

1. 「録音再生」ボタンを押すと状態表示ランプが黄色点滅し録音内容が再生します。
2. 再生中にもう一度「録音再生」ボタンを押すと次のメッセージにスキップします
3. 全てのメッセージが終了すると自動的に停止します。



【状態表示ランプお知らせパターン】

- 黄色点灯・・・新着の放送あり
 - 黄色点滅（遅）・・・再生中
 - 黄色点滅（速）・・・スキップまたは次のメッセージ移動時
 - 消灯・・・録音なし、または未再生メッセージなし
- ※録音時間は5分×3件

故障かな・・・

故障かな？と思ったらまず次の点をお調べください。

放送が聞こえない

- ・音量ボリュームが最小になっていないか確認してください。
→ 音量調整つまみを右に回し、適度な音量になるまで調整してください。

- ・受信ランプが点滅していないか確認してください。

→ 受信状態が悪い可能性があります。

- ① 受信機の横面にあるアンテナ / ケーブル切替スイッチが「アンテナ」になっているかどうか確認してください。
- ② 電波の良い場所に受信機を移動させてください。
- ③ ロッドアンテナを伸ばし角度を調整して受信状態を良好にしてください。

テレビの同軸ケーブルを分配し、受信機のケーブル接続端子につないでください。その際、アンテナ / ケーブル切替スイッチが「ケーブル」になっていることを確認してください。（※ただし、同軸ケーブルでFM波が受信できる場合に限ります）

※受信ランプは緊急放送を確実に受信するための目安となります。点滅状態でも緊急放送を受信できる場合がありますが、緊急放送を受信できない可能性がありますので、受信ランプが点灯するように設置してください。

※専用AC/DCアダプタを接続すると、AC電源コードの影響によるロッドアンテナの同調のずれやAC電源コードからのノイズの影響により、受信状況が悪化する場合があります。このような場合、他のAC電源コードと絡まないようにしてコンセントを変えたと改善される場合があります。

- ・電源ランプが消灯していないか確認してください。

→ 給電されていない可能性があります。

専用AC/DCアダプタを接続し直し、乾電池を新しいものと交換してください。

*上記の対処を行っても放送が聞こえない場合は放送設備（情報発信元）の不具合（保守点検を含む）、または受信機が不良の可能性がありますので、下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

電源ランプ（緑色）が点滅している

- ・給電状態を確認してください。

専用AC/DCアダプタまたは乾電池どちらか一方でしか給電できていない状態です。

→ 専用AC/DCアダプタを接続し直してください。

→ 乾電池を新しいものと交換してください。

*上記の対処を行っても改善されない場合はコンセント（家庭用AC100V）の給電がない、または専用AC/DCアダプタの故障が考えられます。

電源ランプ（緑色）が点灯して消えない

- ・正常に作動していますので故障ではありません。

お手入れ

受信機の掃除をする際は次の内容をお守りください。

- 汚れがひどいときやほこりが付いたときは、専用AC/DCアダプタ及び乾電池を抜いてから、水で薄めた中性洗剤に布を浸しよく絞って拭き取り、その後乾いた柔らかい布で仕上げ拭きしてください。
- ペンジン・シンナーは使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤は直接かけないようにしてください。

お問い合わせ先

受信機背面に受信機のIDナンバーが貼り付けてあります。IDナンバーを確認し、問い合わせの際はお伝えください。

千葉市総務局危機管理部防災対策課

☎ 043-245-5113

bosaitaisaku.GEC@city.chiba.lg.jp

乾電池について

<乾電池持続時間> 乾電池のみでラジオを使用した場合の使用可能時間

連続放送時	9時間以上
待機時	60時間以上

<乾電池の交換時期>

乾電池は停電時用のもので、1年に1回を目安に交換してください。交換時期の前でも乾電池容量が少なくなると受信機の電源ランプ（緑色）が点滅しますので新しい乾電池と交換してください。アルカリ乾電池を推奨します。※停電などにより、乾電池のみで長時間使用して、乾電池が著しく消耗した場合、動作が不安定になる場合がありますので、その際は専用AC/DCアダプタと乾電池を取り外してから、再度専用AC/DCアダプタと新しい乾電池を取り付けてください。※付属の乾電池は動作確認用のため寿命が短い場合がございます。

<乾電池の交換手順>

- ① 専用AC/DCアダプタを抜きます。
- ② 使用済乾電池を取り外します。
- ③ 専用AC/DCアダプタを差します。→ (◎電源ランプ点滅)
- ④ 新品乾電池を入れます。→ (◎電源ランプ点灯)

安全にお使いいただくために

製品を安全にお使いいただき、人々への危害、財産の損害を防止するため、以下の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

安全上のご注意

誤った使用方法による事故及び物的損害については当社では責任を負いません。

危険	注意事項を守らなければ死亡または重傷を負う危険性があることを示しています。
接触禁止	乾電池が液漏れしたときは素手で液を触らないでください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるため目をこすらず直ちに水道水などの綺麗な水で充分洗い、医師の治療を受けてください。液が身体や衣服に付着したときも、火傷やけがの恐れがあるため直ちに綺麗な水で洗い、皮膚に炎症やけががあるときは医師に相談してください。
警告	注意事項を守らなければ死亡または重傷を負う原因となる可能性があることを示しています。
分解禁止	●お客様ご自身で受信機の修理、分解、改造はしないでください。火災や感電の恐れがあります。
接触禁止	●雷が鳴りだしたら受信機、ケーブル、電源コードに触れないでください。感電の恐れがあります。
禁止	●受信機内部やジャックに液体や異物を入れないでください。火災や感電の恐れがあります。
禁止	●受信機の上に物を置いたり布などで覆わないでください。熱がこもり火災の原因になります。
禁止	●専用AC/DCアダプタを取り扱う場合は次の内容を守ってください。 ・海外では使用しないでください。 ・AC100V以外の電源には使用しないでください。 ・付属品以外のAC/DCアダプタを使用しないでください。 ・異常な音、煙、臭いやコードなどの発熱、損傷などがでたら直ちにコンセントから抜いてください。 ・DCプラグに異物を入れないでください。 ・コードは伸ばしてお使いください。束ねたままで使用したり、釘などで固定しないでください。
濡れ手禁止	●濡れた手で触れないでください。
プラグを抜く	●アダプタ本体やコードの上に物を置いたり布などで覆わないでください。上記のことを守らなければ火災・感電などによる事故の恐れがあります。
禁止	●乾電池を取り扱う場合は次の内容を守ってください。 ・（+）（-）の向きを間違えて入れないでください。 ・交換時期を過ぎた乾電池を受信機の中に入れておかないでください。 ・種類の違う乾電池、または新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。 ・長時間、連続使用した場合は早めに新しい乾電池と交換してください。 ・充電式電池は使用しないでください。 ・乾電池は幼児の届かない場所に保管してください。 ・乾電池を水や火の中に入れてください。 上記のことを守らなければ発熱・破裂・発火・誤飲・液漏れなどによる事故の恐れがあります。

注意	注意事項を守らなければ重傷を負う可能性及び物的損害が生じる可能性があることを示しています。
必ず実行	●専用AC/DCアダプタを抜く際は、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。 ●アンテナを伸ばす際は横元を固定してまっすぐ伸ばしてください。アンテナが折れ曲がる恐れがあります。 ●壁にかけたて使用する場合は充分固定してください。落下して受信機が破損したりけがををする恐れがあります。
禁止	●受信機は水平な場所に置き、不安定な場所には置かないでください。 ●ストラップやアンテナを持って受信機を振り回さないでください。 ●アンテナをつかんで持ち運びしないでください。 ●大音量で長時間続けて聞かないでください。 ●ライトやアンテナに目を近づけないでください。 ●受信機に衝撃を与えたり落としたりしないでください。 ●専用AC/DCアダプタ接続用ジャックに無理な力を加えないでください。 ●直射日光が当たる場所に長期置かないでください。 上記のことを守らなければ物的損害の発生や身体に悪影響を及ぼしたり、けがををする恐れがあります。

使用上のご注意

禁止	●受信機をパソコンやテレビなどの電磁波の影響が強い電子機器や金属物の側では使用しないでください。受信状態が悪くなる恐れがあります。
水濡れ禁止	●受信機は日常防水加工されていませんので水をかけたり浸したりしないでください。故障の恐れがあります。
禁止	●キャッシュカードや定期券など磁気を利用したカードをスピーカーに近づけないでください。カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。

<製造元> 株式会社メディアトライ



本社 733-0812 広島県広島市西区己斐本町3-16-21

TEL. 082-507-5005

島根営業所 699-1311 島根県雲南市木次町里方1107-11

TEL. 0854-42-4040

東京営業所 102-0072 東京都千代田区飯田橋1-11-1 八千代ビル201

TEL. 03-3221-3757

MJMF X3CD1301